

鴨居中学校だより



10月号 横浜市立鴨居中学校 電話045-934-3871 FAX045-934-8739

実りの秋を迎えて

学校長 齋藤浩司



10月19日(金)合唱大会が行われました。

9月から40日余りの練習期間を経て、それぞれのクラスが素晴らしい演奏を発表しました。大会までには、いろいろな苦労があったことでしょう。

生徒の皆さんは、朝練習、音楽の時間、放課後練習等で、試行錯誤の連続であったと思います。また、担任をはじめ学年の先生方は、生徒のやる気を引き出し、自主的に取り組ませるために日夜苦悩の日々であったことと推測いたします。

学校全体で取り組んだ成果が、当日の演奏ににじみ出ていたと思います。それぞれのクラスの演奏を聴き、鳥肌が立ち、涙腺が緩むのを感じました。

冒頭の全体合唱は、温か味があり、感情豊かな表現。会場が一つになりました。

1年生は、フレッシュながらも完成度が高い歌声。2年生は詩を解釈し、自分たちならではの歌声。3年生はまさに集大成としての堂々とした歌声。とても聞きごたえがありました。

日々の努力が実る・・・そう確信した一日でした。生徒の皆さんは、この合唱大会で感じたことを忘れずに今後の学校生活を送って欲しいです。保護者の皆様も家庭でのサポートありがとうございました。

我々教職員も生徒から得た感動を日々の丁寧な指導でお返ししたいと思います。今後も、よろしく願います。

<教職員一同より>

合唱大会当日は、たくさんの保護者・地域の方々にお越しいただきありがとうございました。特にシニア世代の皆様からも温かい励ましをいただきました。今後も鴨居中学校をよろしく願います。



学校教育目標

- ◎生徒が、自ら考えて行動する力を高めます。
- ◎生徒が、互いを認め合い学び合う姿勢を大切にします。
- ◎生徒が、より良い生き方を求めて努力することを支援します。

合唱大会が残したもの 1学年主任 瀧 貴子



1年生にとって、中学校生活初めての合唱大会の取組が終わりました。1学年では、合唱大会を通して「仲間作り」と「学級作り」を2本柱に、子どもたちの活動をサポートしてきました。合唱練習スタート時は、どのクラスも、各々の気持ちに温度差があり、なかなか集中できない様子が見られました。「どうしたらみんなが1つの目標に向かって、気持ちを近づけて練習していけるか」この難しいテーマに、担任と子どもたちが協力して取り組んでいきました。

「交友関係のグループ化を越えて協力させたい」、「男女の仲を縮めたい」、「意見が言い合える集団に育てたい」、「子どもたちの手で活動を運営させたい」。各クラスそれぞれの課題や願いを胸に、教室の片隅で、廊下のあちらこちらで、担任の先生が声をかけ、叱咤激励している様子が見られました。その小さな積み重ねで、日毎に、練習の様子が、子どもたちの姿勢が、そして歌声が変わっていきました。

そして迎えた本番。当日は、1年生の「今」しか出せない、透き通った、優しい、あたたかい歌声が感動的でした。また、「なんとか歌いきった！」満足そうな顔と、発表後、2、3年生の迫力あるパフォーマンスを「合唱ってこんなにすごいのか？」と目を丸くしていた子どもたちの顔が忘れられません。感動体験をした子どもたちの、来年の合唱大会が楽しみです。

合唱の取組を通して、時には自分の甘い気持ちと戦いながら、時には仲間と対立しながら、心を揺らして考えたこと、体験したことの全てが子どもたちの力となったと思います。合唱大会で蒔かれたその種が、「仲間として」、「学年・学級の一員として」これからの学校生活で芽を出し、花を咲かせ、学年末にいい形で実りを迎えるよう、学年職員一同力を合わせて、これからもがんばっていきます。引き続き、保護者様のご協力、ご支援をよろしくお願いします。

最後に、保護者の皆様には、朝早くのお弁当作りから、家庭でのお子さまのフォロー、本当にありがとうございました。

合唱大会を終えて 2学年主任 吉岡誠司



2学年の生徒たちは、2回目の合唱大会ということもあって、昨年度とはまた違った取組ができていたように思います。

コツコツと練習を重ねるクラス、一回の練習に魂をこめるクラスと、いろいろな取組が見られました。全体的には、一人ひとりが課題をもって取り組むことができていたように思います。

合唱大会本番では、思い通りに力を発揮することのできたクラス、発揮できなかったクラスがあると思いますが、これまでの練習を通して、培ってきたクラスの絆を感じ取ることでできた演奏でした。

今回の合唱大会を通して、「日々の積み重ねが大事」ということを、生徒たちは感じ取ってくれています。この経験をもとに、来年度の最高学年としての合唱大会を中学校生活の「最高のもの」にすべく、努力を続けてほしいと願っております。

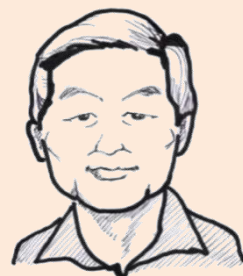
合唱大会を振り返って 3学年主任 藤巻 明広

41代目の3年生の歌声はいかがでしたか。中学校生活に学級で取り組む最後の行事、合唱大会にむけて前期の期末テスト後から本格的な練習に取り組みました。

課題曲「大地讃頌」の練習では、音楽の先生の指導のもと、パートリーダーが中心になって、強弱のつけ方やハーモニーの合わせ方をみんなで工夫する姿が見られました。

各クラスで選んだ自由曲では、出発に向けた思い、仲間とのきずな、平和への思い、将来への希望、仲間との思い出や、やがて来る別れなどを、歌詞に込められた思いをみんなで協力して表現しようとしていました。

そして、当日はどのクラスも素晴らしい合唱を披露してくれました。



部活動 活動結果

横浜市立学校総合文化祭美術展	美術部	参加賞	
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑・港北地区大会団体戦	男子ソフトテニス部	優勝	男子団体
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会団体戦	男子ソフトテニス部	準優勝	男子団体
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会個人戦	男子ソフトテニス部	第3位	小林・土屋ペア
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会個人戦	男子ソフトテニス部	第5位	田畑・西田ペア
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会個人戦	男子ソフトテニス部	第5位	郡司・五十嵐ペア
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会個人戦	男子ソフトテニス部	第5位	佐藤・田辺ペア
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会団体戦	女子ソフトテニス部	第3位	女子団体
県中学校ソフトテニス選手権大会 横浜ブロック予選会緑区大会個人戦	女子ソフトテニス部	第5位	古川・近ペア
緑区新人バスケットボール大会	男子バスケットボール部	第3位	男子団体
緑区バスケットボール大会	女子バスケットボール部	最優秀選手賞	堀籠 光
緑区バスケットボール大会	女子バスケットボール部	最優秀選手賞	小石川 結
緑区バスケットボール大会	女子バスケットボール部	優秀選手賞	鈴木麻矢
緑区バスケットボール大会	男子バスケットボール部	優秀選手賞	秋葉直仁
横浜CUP中学校柔道大会女子団体戦	柔道	第3位	女子団体
横浜CUP中学校柔道大会女子個人戦	柔道	準優勝	高橋夏鈴
横浜CUP中学校柔道大会女子個人戦	柔道	敢闘賞	関根萌々美

<10月後半から11月の主な予定>

10/23(火)～26(金)3年面談
 10/31(水)区領域研究会
 11/2(金)授業参観懇談会、3年進路説明会
 11/7(水)市総体開会式
 11/8(木)、9(金)3年市学力・学習状況調査
 11/15(木)、16(金)、19(月)後期中間テスト

11/27(火)全校道徳
 11/30(金)生徒会役員選挙
 12/1(土)土曜学級
 12/5(水)～7(金)、10(月)面談
 12/20(木)廊下WAX清掃
 12/21(金)全校集会
 12/25(火)代休



学校hp QRコード

合唱大会実行委員長より

	最優秀賞	優秀賞
1年	3組「大切なもの」	2組「新しい世界へ」
2年	4組「ハナミズキ」	2組「結」
3年	3組「青い鳥」	4組「消えた八月」



長田優馬先生

第41回合唱大会も、鴨居中学校の生徒全員の力で素晴らしい行事になりました。中心となった合唱大会実行委員の活躍もちろんですが、各クラスが最優秀賞を目指して一生懸命に取り組んだと思います。その結果が学校としての合唱大会の盛り上がりにつながりました。ありがとうございました。



児童・生徒の交流 ～部活動体験と音楽交流会～



10月12日(金)は児童生徒交流日でした。午後より、竹山小&緑小の6年生が来校し、部活動体験を行いました。各部に分かれ、先輩方の指導で、実際に練習やミニゲームに取り組みました。小学生の熱心な姿勢に中学生も熱意ある指導で応えていました。

10月19日(月)は小中音楽交流会でした。午前に、竹山小&緑小の6年生が来校し、それぞれの合唱を披露しました。緑小は「歌よありがとう」、竹山小は「COSMOS」の発表でした。小学生の情感のこもったハーモニーが響きました。続いて中学生から最優秀クラス(上記参照)が発表しました。中学生の堂々とした歌声に小学生からは大きな拍手が送られました。

